

暮らしを守る

5つの

日本共産党 緊急提案

いま日本共産党が全国で取り組んでいる「要求アンケート」に、物価高騰への悲鳴の声がたくさん寄せられています。東京都政でも今こそ、巨大な財政力を都民の暮らしを守ることに生かすことが必要です。日本共産党東京都議団は、物価高騰から都民の暮らしを守る、5つの緊急対策を提案します。



2025.4.10 緊急提案発表会見はこちらから

1人当たり12万円の賃上げへの中小企業支援と公契約条例実現

中小企業で物価高騰を上回る賃上げを後押しするために、一人当たり12万円の助成を条例提案しています。また、東京都の発注する仕事で働く人には、時給1,600円以上をめざして**公契約条例**を提案しています。



100万世帯への月1万円の家賃補助

住宅価格が高騰し、家賃もこの10年間で東京23区は1.4倍、多摩地域でも1.3倍に上昇しています（50～70平米のマンション）。緊急対策として、100万世帯に対し、月1万円の**家賃補助**を提案します。



修学旅行・制服など無償化、通学定期への補助

物価高は子育て・教育費の負担をさらに重くしています。葛飾区では修学旅行の無償化、品川区では学用品の無償化に続き、制服代の補助が始まります。東京全体で、**修学旅行・制服などの無償化**に踏み出すべきです。神戸市では、高校生の通学定期を無料化しています。高校生や私立小中学生の定期代への補助の創設を提案します。

国保料(税)・後期高齢者保険料を1人3万円引き下げ、18歳までは無料に

他の保険に比べ高すぎる国民健康保険と後期高齢者保険の保険料を一人あたり3万円引き下げ、**子どもの均等割は0円**にします。



水道料金 10%値下げと一人1万円の生活支援金給付

お米も水光熱費も負担が大変になっています。東京都ですぐできることとして**水道料金を10%下げる**ことを求めます。物価高騰対策として、すべての都民に一人当たり1万円、四人家族なら4万円の**緊急給付**を行います。

「困った」の声を
どんどん寄せられる

日本共産党都議団が
財源を示して提案する

他会派にも呼びかけ
何度も何度も提案

議会の世論を動かし
実現させる

日本共産党東京都議団が提案すれば、都政が動く！

都議団はこの間、都議会の野党第一党として、多くの会派との共同を広げ、**学校給食の無償化**や、**補聴器購入費補助**、**シルバーパスの負担軽減**など実現の道を開いてきました。一緒に、暮らしを守る緊急提案を実現しましょう。

みなさん、一緒に、
国政でも、都政でも、物価高から
暮らしを守る政治に変えましょう。



参議院議員(東京選挙区選出)
きら・よしこ

吉良よし子

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2025年4月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9平和会館5階)1965年11月12日第三種郵便物認可

暮らしを守る

5つの

日本共産党 緊急提案

いま日本共産党が全国で取り組んでいる「要求アンケート」に、物価高騰への悲鳴の声がたくさん寄せられています。東京都政でも今こそ、巨大な財政力を都民の暮らしを守ることに生かすことが必要です。日本共産党東京都議団は、物価高騰から都民の暮らしを守る、5つの緊急対策を提案します。



2025.4.10 緊急提案発表会見はこちらから

1人当たり12万円の賃上げへの中小企業支援と公契約条例実現

中小企業で物価高騰を上回る賃上げを後押しするために、一人当たり12万円の助成を条例提案しています。また、東京都の発注する仕事で働く人には、時給1,600円以上をめざして**公契約条例**を提案しています。



100万世帯への月1万円の家賃補助

住宅価格が高騰し、家賃もこの10年間で東京23区は1.4倍、多摩地域でも1.3倍に上昇しています（50～70平米のマンション）。緊急対策として、100万世帯に対し、月1万円の**家賃補助**を提案します。



修学旅行・制服など無償化、通学定期への補助

物価高は子育て・教育費の負担をさらに重くしています。葛飾区では修学旅行の無償化、品川区では学用品の無償化に続き、制服代の補助が始まります。東京全体で、**修学旅行・制服などの無償化**に踏み出すべきです。神戸市では、高校生の通学定期を無料化しています。高校生や私立小中学生の定期代への補助の創設を提案します。

国保料(税)・後期高齢者保険料を1人3万円引き下げ、18歳までは無料に

他の保険に比べ高すぎる国民健康保険と後期高齢者保険の保険料を一人あたり3万円引き下げ、**子どもの均等割は0円**にします。



水道料金10%値下げと一人1万円の生活支援金給付

お米も水光熱費も負担が大変になっています。東京都ですぐできることとして**水道料金を10%下げる**ことを求めます。物価高騰対策として、すべての都民に一人当たり1万円、四人家族なら4万円の**緊急給付**を行います。

「困った」の声が
どんどん寄せられる

日本共産党都議団が
財源を示して提案する

他会派にも呼びかけ
何度も何度も提案

議会の世論を動かし
実現させる

日本共産党東京都議団が提案すれば、都政が動く！

都議団はこの間、都議会の野党第一党として、多くの会派との共同を広げ、**学校給食の無償化**や、**補聴器購入費補助**、**シルバーパスの負担軽減**など実現の道を開いてきました。一緒に、暮らしを守る緊急提案を実現しましょう。



参議院議員(東京選挙区選出)

きら・よしこ

吉良よし子

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2025年4月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9平和会館5階)1965年11月12日第三種郵便物認可